

皆さん、こんにちは。日差しは春めいてきましたが、まだ寒い日が続きます。くれぐれもご自愛ください。

昨年(二〇一二年)のモノの貿易総額の世界一が中国になりました。米国を抜いたということで、二〇一〇年に、GDP(国内総生産)で日本を抜いて世界二位になつた中国。着実に存在感(プレゼンス)を増しています。

中国は別にして、この巨大家ない隣国とどう向き合っていくのか。古来から日本の日本(かつては倭国)の課題です。

さて、その中国で馬雲(通称ジャック・マー)さんがいう経営者が第一線の引退を表明。まだ四十八歳です。

馬雲さんは日本がバブルで浮かれていた約二十年前には、中国杭州の大学の英語講師でした。一九九五年、米国で見聞したインターネットに

皆さん、こんにちは。日差しは春めいてきましたが、まだ寒い日が続きます。くれぐれもご自愛ください。

昨年(二〇一二年)のモノの貿易総額の世界一が中国になりました。米国を抜いたことで、二〇一〇年に、GDP(国内総生産)で日本を抜いて世界二位になつた中国。着実に存在感(プレゼンス)を増しています。

中国は別にして、この巨大家ない隣国とどう向き合っていくのか。古来から日本の日本(かつては倭国)の課題です。

さて、その中国で馬雲(通称ジャック・マー)さんが第一線の引退を表明。まだ四十八歳です。

馬雲さんは日本がバブルで浮かれていた約二十年前には、中国杭州の大学の英語講師でした。一九九五年、米国で見聞したインターネットに

ヒントを得て、中国初のインターネットを活用したビジネス情報サイト「イエロー・ページ」を開設。その後、糸余曲折を経ながらも、米国のヤフーなど日本の仕組みにも似た企業間電子商取引サイト「アリババ・ドット・コム」(中国名: 阿里巴巴企業集団)を成功させ、二〇一二年の取引総額は一兆元(日本円で約十五兆円)。中国全体の小売総額の約5%に達しています。

引退の理由は「急拡大する分野でビジネスを行うには、自分はもう若くはない。後進に道を譲る」との弁。何とも含蓄があり、考えさせられる発言です。もつとも「私はとてもアクティブ(活動的)でも完全に引退することはできない」とも述べ、会長職にとどまり、後進社長や幹部にアドバイスをしていくようです。馬雲さんは日本がバブルで浮かれていた約二十年前には、中国杭州の大学の英語講師でした。一九九五年、米国で見聞したインターネットに

## かわら版執筆者 大塚耕平

日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。

2001年から参議院議員。元内閣府副大臣、元厚生労働副大臣。地元覚王山に事務所を開き、地元の歴史・文化遺産の継承と振興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で、足かけ12年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は、早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

毎月21日、覚王山日泰寺は

# 「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山門へおいでください。  
お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(黒田/佐久間)

# 耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

052-757-1955

Kouhei@oh-Kouhei.org

